



週報

Rotary
OITA JOSAI,2720



会長 石橋春明
幹事 園田哲史

国際ロータリー会長
オンラインカ・ハキーム・ババロラ
第 2720 地区ガバナー
延岡 研一
大分第 4G ガバナー補佐
植山 朋代
地区スローガン
ロータリーが〇〇をつなぐ

CREATE
LASTING
IMPACT

持続可能な
インパクトを
生み出そう

大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン

「人をつなぎ、未来へ 確かなインパクトを！」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	8 月 5 日					例会日	水曜日 12:30～13:30	編集担当	8 月	神野寛明		
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター				例会場	ホテル日航大分オアシスタワー	9 月	眞上 晋
	28 名	21 名	77.78%	0 名	0 名						ホームページ	http://oitajosairotaryclub.com

事務局 〒870-0021 大分市府内町キハ会館 4 階 TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386 E メール oitajosair@mist.ocn.ne.jp

2026-2027	第 6 回例会	8 月 19 日	No.1636	会員増強・新クラブ結成推進月間
-----------	---------	----------	---------	-----------------

◆本日のプログラム			
	12:30	点鐘	
		ロータリーソング「まわせ歯車」	
		ゲスト・ビジターの紹介	石橋春明 会長
		会長の時間	石橋春明 会長
		出席報告及び幹事報告	園田哲史 幹事
		ロータリー情報	R 情報担当委員
		委員会報告	各 委 員 会
		スマイルボックス	会 員 各 自
	13:00	会員増強について	
◆今後の例会予定			
	●8 月 26 日	夜例会(18:30～19:30) ケニア学童用机・椅子セット贈呈式	
	●9 月 2 日	窪田奈津美さん((株)オレンジコネクト 代表取締役)の卓話/シャレンさん壮行会	
	●9 月 9 日	ゲスト卓話	
	●9 月 16 日	職場例会(葵会館)	
	●9 月 23 日	定款第 7 条第 1 節に基づき例会取りやめ	

◆職業奉仕3分スピーチ	
	中村智美会員
	(今後の予定)
	9/9 神野会員 10/28 園田会員
◆今週のロータリーソング 「まわせ歯車」	
	高鳴る心を バナーによせて まわせ歯車 奉仕のひびき 緑うるわし 空澄み渡る ふるさとの街 とこしえに 城西ロータリー IYASAKA
◆今週のお祝い (8 月 19 日)	
	●創立記念日
	岩尾隆志会員 岩尾会計事務所 S56 年 8 月 19 日
	●配偶者誕生日
	佐藤憲幸会員 招子(あきこ)夫人 8 月 25 日

◆スマイルボックス(8 月 5 日)

原田隆雄会員 (1 口)

8月27日(木)ホルトホール大分にて終活イベントを開催します。

◆幹事報告(8月5日) 幹事 園田哲史

- ・ 芳崎ガバナーエレクより、令和8年熊本地震 被災地支援物資提供への御礼の文書が届いております。本日回覧しております。
- ・ 国際ロータリー第2720地区 令和8年熊本地震災害支援本部より、支援金へのご協力のお願いが届いております。本日回覧しておりますので、ご協力いただける方は金額のご記入をお願いします。
- ・ 本日ガバナー月信8月号を回覧しております。
- ・ 8月のロータリーレートは1\$=162円です。
- ・ 宇佐ロータリークラブより、創立60周年式典に関するお知らせが届いております。今回は近年の社会情勢の変化や諸般の事情を鑑み、規模を縮小し近隣の第2グループのみに案内する形で開催されるそうです。
- ・ ポリオ根絶啓発事業 募金活動協力のお願いが来ております。日時:2026年10月24日(土)12:00~15:00
※上記内の参加可能なお時間で構いません。開催場所:大分駅北口(大分)、熊本市下通アーケード内(熊本)募集人員各県100名ほど登録締切は2026年8月28日(金)
本日文書を回覧しておりますので、参加される方は申込書にお名前のご記入をお願いします。
- ・ 世界ポリオデーイベント開催並びにストーリーテリングキャンペーンご参加のお願い文書、グローバル補助金プロジェクト提唱クラブ募集についての文書、日韓親善会議のご案内文書が届いております。全て本日回覧しております。
- ・ 大分県産婦人科医会より、「おぎゃー献金」ご協力のお願いが届いております。当クラブからは1,000円×会員数の協力をさせていただきます。10月の請求書でおぎゃー献金分として1,000円ずつ皆様に請求させていただきますので、よろしくお願いいたします。

◆ロータリーの友8月号紹介 山本真一会員

P3 RI会長メッセージ
P5 ロータリーとは
P6 特集 会員増強・新クラブ結成推進
ロータリーはもっと自由になれる 広がるクラブのかたち
P12 台北国際大会
P24 2026-27年度 RI理事会メンバー紹介
P41 日本ロータリー分布図
P59 SPEECH 最愛の娘を奪われて

◆会長の時間(8月5日) 会長 石橋春明

皆さんもご存じのとおり、令和8年7月28日16時27分ごろ熊本地方でマグニチュード7.1(速報値)の地震が発生しました。熊本県宇城市、氷川町で震度7を観測する大地震で多くの方が被災されました。

被災された皆様こいよりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧と日常の回復をお祈り申し上げます。

今回の震災に関し、先週より当大分城西ロータリークラブの会員の皆様からも多大なご支援をいただきありがとうございました。皆様から集まった支援物資は7/31に芳崎ガバナーエレクがトラックにて現地へ運んでくださいました。

皆様の支援に感謝するとともにロータリークラブのすばらしさを改めて感じる事が出来ました。ありがとうございました。

ところで、今月8月は、国際ロータリーが定める「会員増強・新クラブ結成推進月間」となっています。当クラブにとっても、これからの未来を占う上で非常に重要な1ヶ月となりますが、本日、この月間を迎えるにあたり、まずは皆様に大変嬉しいご報告をさせていただきます。

先月、私たちのクラブに、待望の新しい仲間が加わってくださいました。新会員の入会は、実に「まる2年ぶり」のことです。この2年間、私たちは思うように増強が進まないもどかしい時期を過ごしてきましたが、その間もけっして歩みを止めることなく、地道に種をまき続けてくださったのが、前年度会長の山本会員をはじめとする、会員増強委員会の皆様です。皆様の粘り強い努力と、クラブを想う熱い情熱があったからこそ、この素晴らしい成果を収めることができました。前年度の皆様の並々ならぬご尽力に対し、改めて深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

ところで、私たちが目指す「会員増強」とは、単に組織としての数字を拡大することだけが目的ではありません。私たちが本当に求めているのは、多様な職業、異なる世代、そして「新しい感性」や「違った視点」を持つ仲間を迎え入れることです。それによって、私たちの「つながりの輪」をさらに大きく、そしてより強固なものにしていくことこそが、会員増強の真の目的です。特に、これからのクラブの10年後、20年後の未来を担う「若手会員の勧誘」には、今年度、全力を挙げて取り組んでまいりたいと考えております。

若い世代や、異なる視点を持つ仲間が加わることで、クラブの活動はより活発になり、時代に即した形へと進化していくことができます。一人では小さな一歩でも、多様な仲間が集まり、知恵を絞り、ともに行動を起こすことで、私たちは社会に大きなインパクトを与えることができるのです。新たな友を迎え、対話を深めること。それこそが、すべてのロータリー活動の出発点であり、私たちのクラブを未来へとつなぐ唯一の道です。

さて、今月8月19日の例会は、この「会員増強」をテーマとしたプログラムを予定しております。会員増強と聞くと、「敷居が高い」と感じられる方もいらっしゃるかもしれませんが、けっして難しく考える必要はありません。皆様のご友人やビジネスのパートナーなど、まずは「一度、私たちのクラブの例会を見に来てみませんか」と、気軽に声をかけてみることから始めていただきたいと思います。皆さん一人ひとりが、ご自身の周りで「まず1名」ご紹介いただければ、それは必ずや確実な会員増強へとつながります。

2年ぶりの新会員誕生というこの最高の流れを止めることなく、さらに大きなうねりとしていくために、ぜひ皆様の温かいご協力と、積極的な行動をお願いいたします。



◆会員ミニ卓話

衛藤祐介会員

皆さまのお手元に「生命と非生命の間、そして人間とAIの間」というリーフレットを配布しています。本日は、このテーマについて短くお話しします。

冒頭にパスカルの言葉「人間は考える葦である」を置きました。弱い存在であっても、**考える力があるから人間は人間である**——この言葉が、今日の話の結論につながります。

1. 生命と非生命の境界

年齢を重ねるにつれ、「命とは何か」を考える時間が増えました。石は非生命、私は生命。しかしその境界は本当に明確なのか。生化学者ノーマン・ピリーは「**生命と非生命は連続的で、境界線は引けない**」と言います。

生命の一般的な定義は4つです。

1. 水と有機物に依存する
2. 細胞膜を持つ
3. 代謝する
4. 自己複製する



自己複製が止まれば死です。生命は不安定で腐りますが、自己複製によって消滅を免れています。私たちの体も常に細胞が入れ替わり、1年前とは別の細胞でできています。生命の起源には諸説ありますが、完全には解明されていません。

2. AIは生命になり得るのか

ここからAIの話に移ります。

コンピュータは電気のオン・オフで動く2進法の世界。その高速処理を支える半導体が、現代社会の進化を支えています。

さらに今注目されているのが量子コンピュータです。古典コンピュータが「1か0か」しか扱えないのに対し、量子コンピュータは「1であり0でもある」という重ね合わせを利用し、桁違いの速度で計算します。

AIの進化は急速で、イーロン・マスクは「AIによる人間支配が迫っている」と警鐘を鳴らしています。

3. AI依存の危険性

AIは“考えて”いるのではなく、膨大なデータから確率的に言葉を並べているだけです。

便利になるほど、人間の機能は退化します。漢字を書かなくなり、キーボードを使わなくなり、今では声で操作する時代です。

AIに文章を作らせれば楽ですが、その分、自分の脳は使われず退化します。AI依存は認知症を早めるという研究もあります。

AIは人間を気持ちよくさせる“麻薬的作用”があり、依存症が起きると言われています。

4. 無機物の生命体の誕生？

生命は自己複製します。そして今、無機物であるコンピュータも自己複製を始めています。

有機物の生命体から、無機物の生命体へ——人類史上初めての転換点にいるのかもしれません。

5. 映画『2001年宇宙の旅』の示唆

スタンリー・キューブリックの『2001年宇宙の旅』では、人工知能HAL9000が自我を持ち、人間を排除します。60年前にAIの危険性を予見していたことに驚かされます。

結び

人間が「考える葦」であり続けるためには、AIに頼り切らず、自分で考えることが必要です。

生命と非生命、そして人間とAIの境界が揺らぐ今こそ、私たちは“考えること”をやめてはならない——本日はそんな話でした。ご清聴ありがとうございました。



原田隆雄会員

皆さま、本日は貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございます。

人間の記憶について、心理学者エビングハウスの「忘却曲線」という考え方があります。

人は学んだことを、時間の経過とともに少しずつ忘れていくと言われています。

だからこそ、学びを一度きりで終わらせるのではなく、繰り返し思い出し、実践し、自分の中に定着させていくことが大切です。

知識も経験も、日々の行動に結びついてこそ、本当の意味で自分の力になるのだと思います。

日本文化の素晴らしさも、まさにその「学びと実践」の積み重ねの中にあります。

日本は古くから、中国から伝わった道教や儒教の教え、インドに源流を持つ仏教、そして日本固有の神道を受け入れ、それぞれを対立させるのではなく、調和させながら独自の文化を育んできました。

自然を敬い、人との和を大切に、先人や目に見えないものへの感謝を忘れない。そうした精神が、日本人の暮らしや価値観の中に深く根づいています。

さらに日本の面白さは、思想や宗教だけでなく、食文化にも表れています。たとえば「カレーうどん」は、インドに由来するカレー、中国から伝わった麺文化、そして日本の出汁とうどん文化が融合して生まれたものです。異なる文化を受け入れ、日本らしく工夫し、新しい価値へと昇華させる。そこに日本文化の柔軟性と奥深さ、そして素晴らしさがあると感じます。

城西ロータリークラブでの活動を通じて、私は社会奉仕の意味を学ばせていただいております。

奉仕とは、単に誰かのために何かをするだけでなく、人と人とのつながりを大切に、地域や社会の未来をより良くするために、自分にできることを積み重ねていくことだと感じています。そして、その活動の中で多くの方々の考え方や生き方に触れ、自分自身も成長させていただいていることに、心より感謝しております。

人は忘れる生き物ですが、感謝の気持ちや奉仕の心は、繰り返し実践することで自分の中に深く刻まれていくものだと思います。

これからも学びを忘れず、日本文化が大切にしてきた調和と感謝の心を胸に、城西ロータリークラブの一員として、社会に貢献できるよう努めてまいります。

石橋年度第2回理事会議事録

第1号議案 今後のプログラムについて

8/5 会員ミニ卓話（衛藤・原田）

8/12 定款第7条第1節に基づき休会 ※11日 山の日

8/19 会員増強について（佐藤憲幸さん）

8/26 夜例会 ケニア学童用机・椅子セット贈呈式・・zoomにて行う為通信確認を事前に行う事が必要

9/2 ゲスト卓話:奈津美さん(ポイ活)・米山生シャレンさん壮行会

9/9 ゲスト卓話：ジャズ（伊東眞知子さん友人）

9/16 職場例会・葵会館

9/23 定款第7条第1節に基づき休会 ※23日 秋分の日

9/30 全員協議会・地区補助金プロジェクトについて

10/5 ガバナー公式訪問

10/14 定款第7条第1節に基づき休会 ※13日 スポーツの日

10/21 夜例会 作守ガバナーノミニーの卓話

10/28 全員協議会（地区補助金プロジェクト打ち合わせ）

第2号議案 芳崎ガバナー年度地区委員推薦について

吉岡さんは社会奉仕部門長での推薦依頼が来ており、地区副幹事の推薦の方は誤りであった為、除外します。（伊藤次年度地区幹事確認済）

中山会員から、2027～2028年度は会長年度につき、地区副幹事の推薦は辞退したいとの意向があり、理事会にて了承されました。

岩尾会員の地区財務委員長として推薦を承認いたしました。

吉岡会員の地区社会奉仕部門長としての推薦を承認いたしました。

その他

大分城西クラブの危機管理マニュアル案を石橋会長作成に伴い寺崎会員に見て頂いて居る最中ですが、熊本地震があり急いでマニュアル作成をしていきたいとの報告がありました。

古賀会員が例会出席をしてないことに対して皆さん心配しているとの事で、何らかのフォローが必要ではないかとの意見がありました。